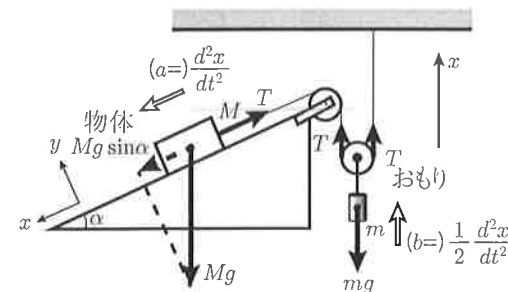


< 正誤表 3 >

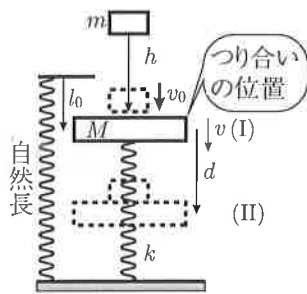
- iii, まえがき, 4行目: づいている人 → ずいている人, 8行目: 注意点を解説 → 注意点としての解説, 11行目: Tea Time → Tea Time の他に, 下から3行目: あったって → あたって
- iv, ■このテキストの使用説明書, 7行目: 参照を左の脚注に → 参照を右の脚注に
- P7, 問題 02, 解答 (2), 4行目: 力つりあい → 力のつりあい
- P8, 問題 03, 1行目: それぞれ $k, 2k, 3k$ の → それぞれ $k, 2k, 4k$ の
- P9, ポイント 3行目: 押える → 押さえる
- P14, 解答 (2), 3行目: つり合いは, はそれぞれ → つり合いは, それぞれ
- P15, ポイント 1~3行目: 静止摩擦力は不等式で表される, $F \leq \mu N$ 滑り出す直前に最大静止摩擦力となり → 静止摩擦力 F は不等式で表され, $F \leq \mu N$ である. 滑り出す直前に最大静止摩擦力 μN となり
- P18, 問題文中の図: 30° の角度をなすロープ AC の端の支持部分で C が抜けているので補う, 解説, 2行目: 弾性力 → これを弾性力, 解説, 5行目: 線形性というのが, こ線形性 → 線形性というのが, この線形性
- P20, 解説, 図の船の部分: V (とけた流体の体積) → V (どけた流体の体積), $F = -\rho Vg$ → $F = \rho Vg$.
- P22, 問題 08, 5行目: 変 OP 上 → 辺 OP 上
- P24, Tea Time: 垂直抗力垂直抗力 → 垂直抗力, 1行目: 抗力という → 抗力はその1つである, の抗力の抗力を → の抗力を,
- P24, Tea Time: 静止摩擦力, 4行目: 最大静止摩擦力という → これを最大静止摩擦力という
- P25, Tea Time フックの法則, 4行目: 発表た → 発表した, 8行目: こ線形性により → この線形性により
- P26, Tea Time 浮力, 図の船の部分: V (とけた流体の体積) → V (どけた流体の体積), $F = -\rho Vg$ → $F = \rho Vg$.
- P29, 脚注 ★5, 3行目: $x2$ → x^2
- P30, 脚注 ★1, 4行目: でに (4.8) に → で (4.8) に
- P36, 解答 (2), 5行目: 図 2(B) より → 下図 (B) より
- P37, 1行目: (図 3) → (図 (C)), 図名を図 (C) とする
- P46, 問題 15, 1行目: 傾斜角 θ の → 傾斜角 α の, 解答 (1), 4行目: T 消去して → T を消去して
- P47, 解答 (1): ページ上部の図を以下とする.



最下行の図 (a) で, A, B の移動距離を: $a \rightarrow x$ とする.

- P49, 脚注 ★1, 7行目: 置き換えれば考え → 置き換えて考え, 脚注 ★2, 6行目: 当加速直線運動 → 等加速度直線運動
- P53, 数学ノート 1, 5行目: 常微分方程式いい → 常微分方程式といい
- P55, 1行目: 運動方程式方程式 → 運動方程式
- P57, 問題 17, 解答 (3): (正誤表 1 に加えて,) 3行目の第1式: $\int \frac{1}{v - \frac{k}{m}g} dv = \int -\frac{m}{k} dt \rightarrow \int \frac{1}{v - \frac{k}{m}g} dv = \int -\frac{k}{m} dt$, 脚注 ★2, 3行目: 定数) なっていて, → 定数) になっ
- P58, 脚注 ★1, 8, 9行目: $(a =) \frac{d^2 z_1}{dt^2} = \ddot{z}_1$, $(a =) \frac{d^2 z_2}{dt^2} = \ddot{z}_2 \rightarrow (a =) \frac{d^2 z_1}{dt^2} = \ddot{z}_1$, $(a =) \frac{d^2 z_2}{dt^2} = \ddot{z}_2$
- P59, (4) 図で, 右側のおもりの上向き空気抵抗力を: $r_2 \dot{z}_x \rightarrow r_2 \dot{z}_2$ とする. ポイント 3行目: $m_2 \rightarrow M_2$
- P61, 問題 19, 解答 (4)(5), 1行目: 図 2 → 右図
- P64, Tea Time 慣性質量と重力質量, 1行目: 2種ある慣性質量と重力質量である → 2種あり, 慣性質量と重力質量である
- P65, 数学ノート 2, 1. 有効数字, 9行目: 0.001270 [m] → 0.01270 [m], 10行目: 少数で表した → 小数で表した, 2. 有効数字を含む計算, 4行目: 少数第1位 → 小数第1位
- P68, 問題 21, 4-5行目: 問題文の N_1 と N_2 を逆にする. 即ち; 物体が斜面から受ける垂直抗力 N_1 および三角台が水平床面から受ける垂直抗力 N_2 を求めよ. → 三角台が水平床面から受ける垂直抗力 N_1 および物体が斜面から受ける垂直抗力 N_2 を求めよ.
- P68, 問題 21, 解答の図で, 三角台に床から受ける垂直抗力を: $n_1 \rightarrow N_1$ とする
- P70, 解答, 図中の吹き出し中の説明文最下行について: 思えばい → 思えばよい
- P75, 解答, 下部の図 ii) で: 折抗力 → 抵抗力

- P76, 問題 24, 7 行目: 速度の大きさをさお → 速度の大きさを, 解答 (1), 1 行目: "図のように" を削除, 解答 (2), 3 行目: $= mgh \frac{m}{m+M}$ → $= mgh \frac{M}{m+M}$
- P77, 解答, 3 行目: 図の (I), (II) の位置について, → 図のように, つり合いの位置を (I)、最下点を (II) として, (I), (II) の位置について, 図を以下とする.

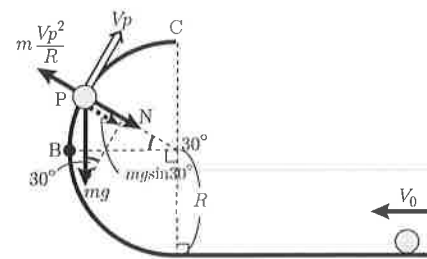


最下行: d に単位が抜けているので, [m] を入れる.

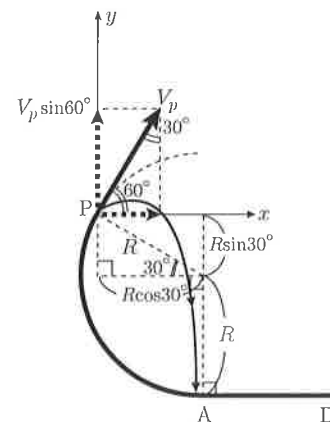
- P78, 問題 25, 2 行目: 適切な文字式な文字式を → 適切な文字式を
- P79, 解答, 1 行目: 図 (I) → 図 (i), 下から 2 行目: 周期は T は → 周期 T は
- P80, 解答, 下から 3 行目: (図) → (前ページ図 (i))
- P83, 解答 (2), 1 行目: P_3A と OA 糸の長さ → P_3A と OA の糸の長さ
- P84, Tea Time 仕事, 14 行目: $\theta = 0$ のときは仕事は 0 である. → $\theta = 90^\circ$ のときは仕事は 0 である.
- P87, Tea Time, 四角枠内 2 行目: "の関係" をの適用を考え → "の関係" の適用を考え
- P88, 数学ノート, 下部の図で: $|F| \cos$ → $|F| \cos \theta$
- P90, 解答, (1) の図 (★1) で, 抵抗力を mkx → mkv とする.
- P91, 解答 (3), 3 行目: 図のように x 成分のみ考えて → 図 (★1) のように x 成分で考えて
- P105, 解答 (4), 5 行目: (1a) の答を → (1) の答を
- P109, 脚注, 11 行目: 1 を 2 を → 1 と 2 を
- P114, 問題 37 (2), 1 行目: Δt の間に → Δt の間に
- P116, 問題 38 (3): 初期時刻 → 初期時刻
- P118, Tea Time 運動量, 図の説明について: 測度 (\vec{v}) と同じ → 速度 v と同じ
- P119, Tea Time 運動量保存則, 2 行目: 運動量保存則という. → これを運動量保存則という., 6 行目の式の右辺: $m_1 v_1' + m_2 v_2$ → $m_1 v_1' + m_2 v_2'$
- P122, Tea Time, 3 行目: 衝突時熱などのにエネルギー損失 → 衝突時に熱など

のエネルギー損失

- P125, 脚注 ★1, 4 行目: 図 1 → (1) の図 とする.
- P126, 解答 (2) 2 行目: であるので, → であるので (図 ★2), とする. そして図 ★2 は以下とする.



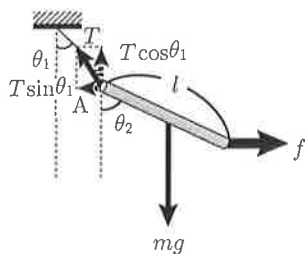
- P127, 解答 (3) 1 行目: 図で ★2 → 図 ★2 下図で, そして図 ★2 下図は以下とする,



- (4) 1 行目: 図のように → 図 ★2 下図のように, 9 行目: (図) → (図 ★4), とし脚注最下図を ★4 とする.

- P130, Tea Time 円運動, 9 行目: $v_y = \frac{dy}{dt} = r\omega \sin \omega t$ → $v_y = \frac{dy}{dt} = r\omega \cos \omega t$, 10 行目: $a_y = \frac{dv_y}{dt} = -r\omega^2 \cos \omega t$ → $a_y = \frac{dv_y}{dt} = -r\omega^2 \sin \omega t$
- P134, 解説, 2 行目: (12.3), (12.4) より → (12.3), (12.4), (12.2) より, 3 行目: 7,9 → 7.9
- P136, 問題 43 (3): 太陽と地球間の距離の 5.2 倍の円軌道 → 太陽と地球間の距離の 5.2 倍の半径の円軌道, 解答 (2), 1 行目: 速さ v_5 → 速さを v_5
- P139, 解答 (3), 2 行目: 図を参考にして → 図 ★4 を参考にして

- P140, 問題 45 (2): 運動方程式から → 運動方程式から, 解答 (1), 1 行目: 万有引力を → 万有引力
- P151, 下から 6 行目: 強制力 F として → 強制力を F として
- P152, 問題 48: 図の糸と AB の角度 (2 か所) について, h → θ , とする.
- P153, 脚注 ★2, 5, 6 行目: るので, ($k = \frac{4S}{l}$). 質点は → るので ($k = \frac{4S}{l}$), 質点は
- P157, 解答, 3 行目: 位置 x_A, x_B を → 位置 x_A, x_B の間の距離を, 4 行目: (図 2) → (図)
- P160, 脚注 ★1, 1 行目: 92 ページ → 97 ページ
- P161, 脚注 ★5, 2 行目: 171 ページ → 172 ページ
- P164, 問題 54, 3 行目: 図 1 → 図, (3), 1 行目: のとき → とき, $\cos \theta \simeq 0$ → $\cos \theta \simeq 1$
- P169, Tea Time 単振動の復元力, 下から 1 行目: 周期を T を → 周期 T を
- P170, Tea Time 単振動のエネルギー保存則, 4 行目: 働かなければ → 働かなければ
- P180, 問題 56 (3), 1 行目: 左図のように → 図のように
- P181, 解答 (3), 1 行目: 図 1 より → 図より
- P184, Tea Time 質点系の運動量, 3 行目: 以下である → 以下のようになる
- P192, 問題 59, 1 行目: 質量 M → 質量 m , 2 行目: 下端を F で → 下端を f で, 図で, M → m, F → f とする. 解答, 2, 3 行目: $\sin \theta$ → $\sin \theta_1$, $\cos \theta$ → $\cos \theta_1$, 5 行目: 式の右辺で, $mg \left(\frac{l}{2}\right) \sin \theta_2$ → $mg \left(\frac{l}{2}\right) \sin \theta_2$
- P193, 図を以下とします.



- P198, 問題 62, 7 行目: および → および, (5) あれば → あれば, 解説, 3 行目: (消去する文字) はどれか, → (消去する) 文字はどれか,
- P200, 解答 (5), 下から 2 行目: 代入して → 代入して
- P202, Tea Time 剛体の運動方程式, 2 行目: 3 成分ずつ → 3 成分ずつ
- P203, Tea Time, 2 行目: 回転運動運動方程式に → 回転運動方程式に

- P205, 左図の左端質点の質量を m_1 とする.
- P206, 脚注 ★2, 1 行目: 16 ページ → 212 ページ
- P209, 解答 (2), 2 行目: 表さる → 表される
- P210, 問題 65, (3), 1 行目: 剛棒振り子の → 剛体振り子の
- P212, Tea Time 慣性モーメント, 左図の左端質点の質量を m_1 とする.
- P217, 解答 (2), 下から 5 行目: (図) → (図 (III))
- P220, 解答 (3), 7 行目: $v = \sqrt{\frac{2h(M-m)g}{I+(M+m)R^2}}$ → $v = R\sqrt{\frac{2h(M-m)g}{I+(M+m)R^2}}$, (4), 1 行目: 図のように → 次ページの図のように
- P228, 問題 73 (4), ”前問の解を求め,” を削除. もし求めるなら, 前問の解, すなわち $I\ddot{\theta} = -Mgh\theta$ の解は, 単振動の方程式なので, $\theta = A \cos \omega t + B \sin \omega t$ (A, B は定数, $\omega = \sqrt{Mgh/I}$), である. 初期条件が与えられるのは, (6) 以降なので, この解 (一般解) でよい. この求め方は, 例えば, 問題 51, 解答 (2), (3) (159 ページ) と同じである.
- P240, 問題 79 (3), 1 行目: ために必要な → ために必要な, 最下行: こがわかる → ことがわかる
- P245, Tea Time 回転・並進運動対応表, 表の右欄のタイトル: 回転運動 → 並進運動
- P247, 2 行目: 並び替え, たテスト形式の → 並び替え, テスト形式の
- P248, TEST shuffle 25 [2], 2 行目: 図 1 のように → 図のように
- P252, TEST shuffle 25 [3] (3): (2) の方程式を解き, → 前問 (2) の方程式を解き,
- P254, TEST shuffle 25 [1]: 小問の, (a), (b), (c), (d) → (1), (2), (3), (4), とする.
- P255, TEST shuffle 25 [3]: 小問の, (a), (b), (c) → (1), (2), (3), とする.
- P256, TEST shuffle 25 [2], 1 行目: (1), (4), (5) 式より, → 前問 (1), (4), (5) 式より,
- P259, TEST shuffle 25 [2], 1 行目: 左図のように, → 右図のように,
- P260, TEST shuffle 25 [1], 1 行目: 小問の, (a), (b) → (1), (2), とする.
- TEST shuffle 25, 上記以外の問題文について, 本文と同様箇所訂正です.